



夢を未来へ 伝統を次世代へ

PTA会長 平内 真一郎

令和八年度、二期目の会長職に身の引き締まる思いです。保護者、教職員、そして関係各位の皆さまには日頃よりPTA活動への御理解・御協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度入学生は本校最後の新生入生であり、卒業生です。来年度には統合校が開校され、令和十年度をもつて本校は八十年という長い歴史に幕をおろします。私はこれを終わりではなく、伝統と誇りを統合校へ受け継ぐ新たな出発と考えます。幕末の教育者吉田松陰は「夢なき者に成功なし」という言葉を残しました。この言葉の通り、生徒のみなさんには歴史ある本校の最後の数年間、自信と誇りを持ち、大きな夢に向かって挑戦し続けてほしいと願っています。

私がPTA活動で大事にしている言葉があります。

「親の笑顔は子どもの笑顔」

子どもたちは大人の姿を見て育ちます。学校、家庭、地域が笑顔で支え合うことで生徒たちが安心して夢に向かって歩むことができますと信じています。

歴史は終わるものではありません。志が受け継がれる限り、歴史は未来へ続いていきます。伝統を、誇りを、そして未来へと向かう子どもたちの夢を、挑戦を、私たちは支えていかなければなりません。

全ては笑顔のために。やる気！元氣！本氣（マジ）！

本年度も皆さまの御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



「小さな習慣」

校長 庭田 浩之

保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。生徒たちは学習や部活動、学校行事に真摯に取り組み、その中で着実に成長しておりその姿を大変頼もしく感じております。

さて、今回は「小さな習慣」についてお話ししたいと思います。これは一見新しい考え方のように思われますが、実は古くから大切にされてきた知恵でもあります。例えば、「毎日5分だけ机に向かう」「寝る前に今日の良かったことを一つ振り返る」といった、ほんのわずかな行動であっても、それを継続することで大きな変化を生み出します。私たちはしばしば一度に大きな成果を求めがちですが、その結果、思うように続かず挫折してしまふことも少なくありません。しかし、小さな目標を積み重ねることで成功体験が増え、自信と意欲が自然と育まれていきます。こうした積み重ねは、自己管理能力や粘り強さといった、生涯にわたる必要となる力を養うことにもつながります。

ご家庭におかれましても、「無理なく続けられる小さな一歩」をお子様とともに見つけていただければ幸いです。学校と家庭が連携し、日々の積み重ねを大切に支えていくことが、将来の大きな成長へと確実につながってまいります。今後とも変わらぬ御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和8年度PTA役員紹介

役 職	氏 名
会 長	平 内 真一郎
副会長	伊 藤 一 成
	井 本 貴 之
	丸 谷 正 仁
	畑 中 俊 光
監 事	祐 川 美 保
	松 村 香 子
	澤 田 香 織
健全育成委員会 (1年次)	坪 幸 司
	阿 部 伸 義
	高 阪 満寿美
	高 阪 浩
総務委員会 (2年次)	濱 田 大 臣
	澤 谷 政 和
	三 上 裕太郎
	夷 塚 渚
厚生委員会 (3年次)	長 津 亜紀江
	鎌 田 綾 子
	菊 池 静 香
	熊 野 一 成
	熊 野 香 織
	中 村 努



PTA入会式(4/7)



入学式終了後にPTA入会式が行われました。一年次の保護者の皆さまの御入会を歓迎し、PTA活動への協力をお願いしました。



PTA総会(4/17)



昨年度の報告と今年度の活動方針等の審議が滞りなく行われました。総会後には奨学金説明会、年次PTA集会、学級懇談が実施されました。



快晴の空の下、保護者6名、ボランティアの生徒4名と教職員とでプランターに花を植えました。手際よく作業が進められ、一時間ほどで完了しました。プランターは生徒玄関前と松の木前に設置しました。花が長持ちするように、生徒の皆さんが水やりや花がら摘みなど世話をしてくれています。

花壇整備ボランティア(5/23)